

# JR九州連合情報

# 安全ディスカッション

JR九州連合は、1月15日、北九州市内で安全ディスカッションを開催した。安全ディスカッションは、安全意識の醸成や事故事例の共有、各社における好事例の水平展開などを目的として、加盟組合の共通の課題に着目し、毎年開催している。今回は、形骸化や議論経過の周知不足が指摘されている安全衛生委員会の活性化を目指すため、安全衛生委員会をテーマに設定した。

冒頭、芦原会長は「『すべてのJR関係労働者の死亡事故・重大労災ゼロ』の実現に向け、現場から声をあげていくことの重要性をしっかりと認識し、みんなで安全を作り上げていこう」と挨拶を行った。

第1部では、JR連合の鎗光労働政策部長により、JR連合の安全に関する取り組みについて講義があり、その後、「JR九州労組」「JR九州バス労組」「JR九州ステーションホテル小倉労組」の3労組よりそれぞれの組織の現状や課題について発表があった。

第2部では少人数に分かれてグループ討議を行い、討議の中で、安全衛生委員会について「特徴的な取り組みがないことが課題」「興味を持てる議題・議論がない」「メンバーが固定化しているため新鮮さがない」などと意見が挙がった。「他の組織の好事例を共有して欲しい」という声もあったことから、今後、あらゆる機会を捉えて随時情報共有を図っていくことを最後に参加者全員で確認した。



JR連合の安全の取り組みを提起する鎗光労働政策部長

安全衛生委員会は労使協議の場ではなく、お互いの立場を超えて議論する必要があります。現在、各職場の活動状況把握と点検に取り組んでいます。

## JR九州労組



吉田書記長

鹿児島地区の職場の事例になりますが、基礎疾患を持つ方に優先的に安全衛生委員会に参加していただき、声を挙げて貰っています。

## JR九州バス労組



松元書記長

安全衛生委員会でリスクアセスメント表を活用しています。食中毒やノロウイルスなどはお客さまにも被害が及ぶので職場の安全は重大です。

## JR九州ステーションホテル小倉労組



島田委員長

## JR連合ふれあいキャンペーン JR九州ステーションホテル小倉

JR連合・JR九州連合では、加盟組合の会社が運営している施設や店舗を紹介して利用促進を促し、働いている仲間を応援するキャンペーンを実施中です。全組合員一丸となってコロナによる経営危機を克服しよう！

JR九州ステーションホテル小倉は「JRホテルメンバーズ」に加盟しています。会員になると全国のJRグループの加盟ホテルの食事・宿泊利用でポイントが貯まります。



小倉へお越しの際はぜひステホへ！  
今ならペットと泊まれるプランもあります。



※画像はJRホテルメンバーズHPより

詳しくはHPをご覧ください。 <https://www.irhotel-m.jp/>